

みしま

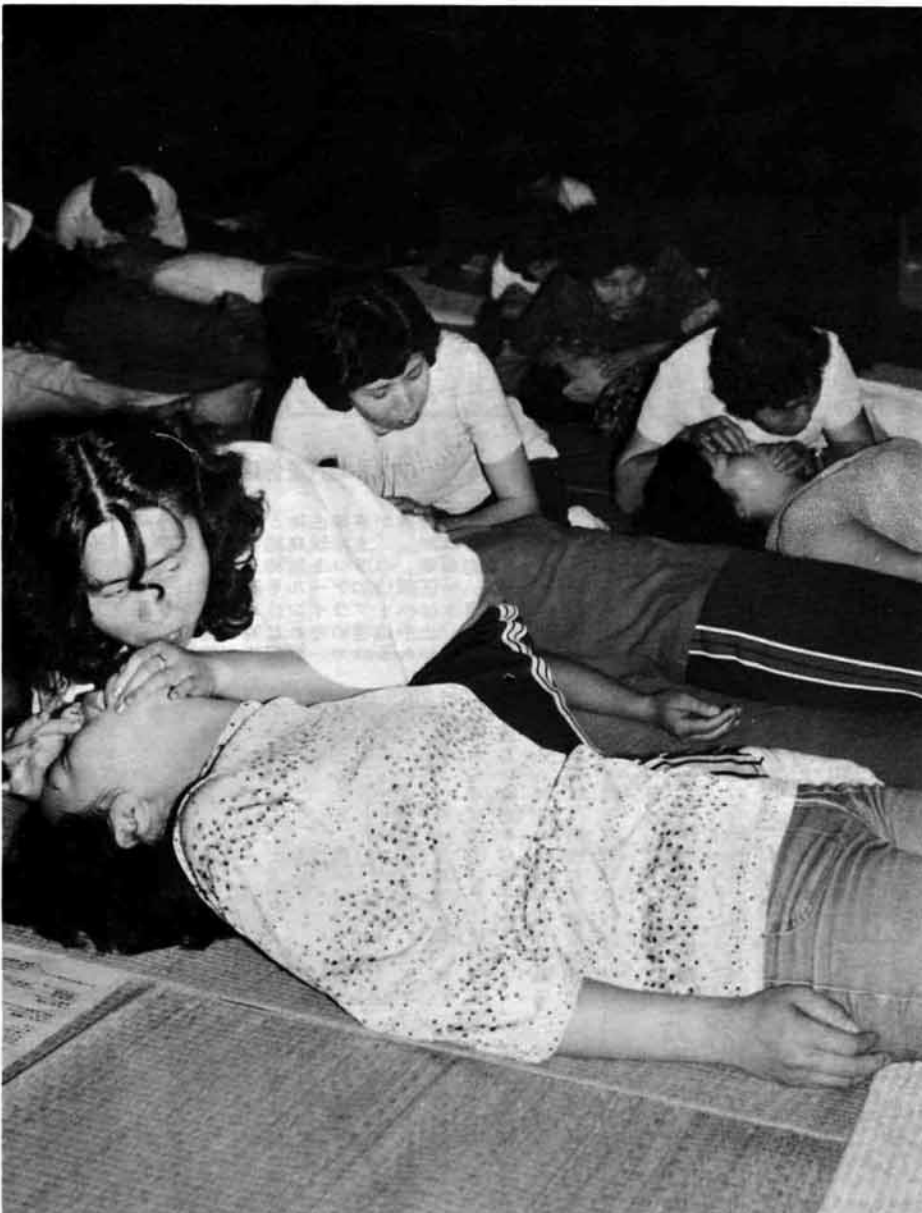
町のすがた (7月1日現在)

第160号
毎月15日発行
定価1部20円

昭和56年7月15日
発行 新潟県三島郡三島町役場
電話 (025842) 代2221
印刷 長岡市(株)中越タイプ社

人口	男	3,313人 (-2)
	女	3,517人 (-2)
	計	6,830人 (-4)
世帯数		1,156 (0)

()は6月1日との比較



人口呼吸の基本リズム 最初の5秒間で3~5回、後は脈を見ながら5秒間に1回

フー フー フー フー フー

0秒 5 10 15 止まないで続ける

救急法講習会

七月三日、協野町小学校で救急法の講習会が開かれました。受講者は約五十人、日赤の鈴木衛救急指導員の指導で救急活動の基本となる人工呼吸のイロハの手ほどきを受けました。二人一組になって「あなた早く死んでよ」などと冗談を交えていた受講者も、「呼吸停止後のせい率、つまり人工呼吸で生きかえる可能性が、三分以内なら七五割、五分経過後は数割、十分で絶望的。その場にいる人が知っている、知っていないで一人の命が左右される」という鈴木さんの話を聞いて、熱の入った講習会となりました。

これからプール、海へと本格的な夏、十分気をつけて夏をお楽しみください。



気道を通すために頭をこのように……

健康一口メモ 「腰痛」

腰痛を訴える人が増えています。腰痛を起す原因のうち、一般的なものの一つとして、姿勢の良し悪しが挙げられます。姿勢を決める三要素は、背骨の曲がり具合、骨盤の傾き具合、膝(ひざ)の曲がり具合です。このなかで最も重要なのは背骨の曲がり具合です。

背骨は、頸椎(ついで)胸椎、腰椎がバランスをとり合っており、それが崩れるとストレスが加わり腰痛という症状として現れやすくなります。

正しい姿勢をみるためには、壁を背して立ち、次に膝と股(また)一関節を軽く曲げたかっこうで、背中を軽く壁に触れるようにして、だんだん膝を伸ばしながら、足を壁に近づけていきませ。膝が伸び切ったところで、壁と腰のくぼみに手のひらが一枚入るくらいのすきまがあるのが正しい姿勢です。

腰痛は、現代人が余り歩かないことも関係があります。脊(せき)柱や、それを支える筋肉を鍛え、退化を防ぐために毎日三十分一時間歩くことを専門家は勧めています。

腰痛を防ぐことが主目的ならば、必ずしも早足で歩く必要はなく、疲れない程度に自分のペースで、戸外の空気を楽しみながら歩けば十分効果があるということです。

町で最初の林業士誕生

逆谷の小熊順一さん

林業経営に真剣に取り組んでいく逆谷の小熊順一さんが先程「新潟県林業士」に認定されました。この林業士制度は、五十四年度から始められたもので、林業に意欲的に取り組む青年(四十歳未満)を対象に、地域の林業振興の核者として、指導的役割を果たしてもらうために、県知事が認定する制度です。

小熊さんは、二十年前、父から十三ヘクタール余りの山林経営を譲り受け、水稲、養豚と組み合わ

児童扶養手当など 支給額が引き上げられました

児童扶養手当法などが改正され、八月分からそれぞれ支給額が引き上げられます。さらに、これと一緒に支給を制限する、所得基準額も緩和されました。

■児童扶養手当
父が死亡したり、父母が離婚した児童を養育する母などに支給されます。

■特別児童扶養手当
心身に障害のある二十歳未満の子を養育している人に支給されます。

■福祉手当
法で定める一定限度以上の心身に障害のある人に支給されます。支給額は、月額一万円です。

■児童手当
十月分から、町民税所得割額の課税されていない人の支給額は、月額七千円になります。

■所得制限額
所得制限額は、扶養親族が何人もない場合百七十万円、以下一人増すごとに二十九万円を加えた額となります。

せた複合山林経営一筋に打ち込んでおられます。

町には、このような林業経営に積極的に取り組む人たちの集まり、「林業研究会」があります。この上部組織、中越林業研究会の会長と、県の副会長も務める小熊さんは、林業経営の将来性などについて、「山は息の長い勝負だけに、若者に見向きされにくい。しかし、現在のような国産材



山仕事に情を注ぐ小熊さん

特別児童扶養手当と、福祉手当の所得制限額は、上の表のとおりです。

■機関紙普及
町農業委員会が受賞
農業委員会系統機関紙「全国農業新聞」の普及、購読者拡充に実績を挙げたとして、この度町農業委員会が全国農業会議所から表彰されました。

同紙は、農政の動向などを中心に農業に関する情報が掲載されているもので、町農業委員会ではさらに多くの購読者と、普及を呼びかける予定です。

■低評価は必ず見直される時期がくる
さらに、これからは新しい林業経営の感覚が必要になるとして、林業経営に関心がある人や、林業士を志してみたいと思う人は、仲間とともに勉強をしてみませんか」と、林業研究会への参加もPRしておられます。

続けた献血三十回

瓜生の小川修一さん

先程、小川修一さんが、県赤十字血液センターから献血功労者として表彰の盾を受けられました。小川さんが献血を始めたのは、昭和四十一年、それから十五年間ほとんど毎年二回ずつ続けられたもので、昨年の佐藤佐一郎さん(上岩井一名塚忠夫さん(大野)に次いで町では五人目です。

血液センターでは、保存血液がこれからの夏に不足を迎えることから、献血車が巡回した際や、日赤病院を訪ねられた折には、ぜひ献血に少しの時間をと、協力を呼びかけています。

今月の保健行事

対象者	内容	と き	と ころ
脳卒中後遺症者	機能回復訓練	7月27日 9:00~12:00	与板保健所
"	"	8月10日 9:00~12:00	"
"	"	8月24日 9:00~12:00	"
成人第二次検診を受けた人	結果説明会	8月5日 13:00~16:00	体育館
"	"	8月6日 13:00~16:00	七日市公民館
"	"	8月7日 13:00~16:00	上桑公民館
希望者	栄養指導会(シニア)	8月6日 10:00~11:30	福祉センター
"	"	8月7日 10:00~11:30	瓜生公民館
申し込みに着いた者(調理担当者)	糖尿病教室	8月11日 9:00~16:00	老人福祉会館
"	"	8月19日 9:00~16:00	"
上岩井町の住民	レントゲン検査	8月18日 9:30~15:00	体育館
希望者	成人病検診	8月17~19日 7:00~10:00	"
"	精神衛生巡回相談	7月20日 受付1:30~14:30	福祉センター
55.9~10月出生児	9~10か月健診	7月30日 受付13:00~13:30	"
56.3~4月出生児	3~4か月健診	7月30日 受付13:00~13:30	"

夏の犯罪と事故をなくそう

▽ 夏はいろいろな犯罪や事故が増える季節です。

▽ 夜道、女性や子供の一人歩きはできるだけ避け、遅くなる時は、家族が迎えに行くなど犯罪に対してスキをつくらないうよう、本人も家族も気をつけてください。

▽ 知らない人から声をかけられても、相手になったり、自動車に乗せてもらったりするのは危険です。

子供の水死事故をなくそう

▽ 七月から八月にかけて子供の水による事故が多発します。

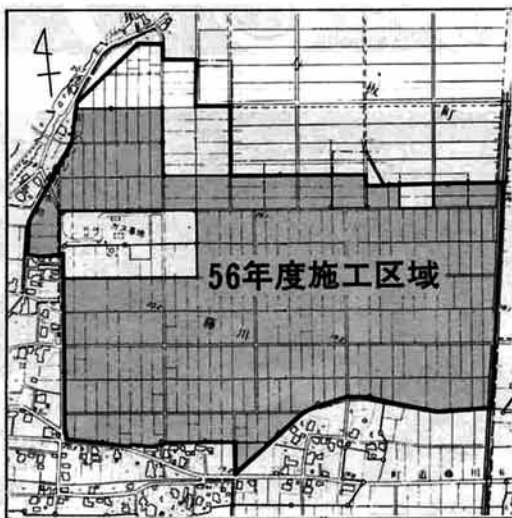
▽ 家の近くの危険箇所などを十分チェックしておきましょう。



信濃川左岸三島地区

ほ場整備いよいよ着工

今年は藤宮地区28ヘクタール



ほ場整備事業とは

- 「区画整理事業」... 「排水対策特別事業」... 「一画排水用は、土壌に導かれる」

ほ場整備事業が近く着工されます。現在の一区画十アールの湿地を一画三十アールの乾田に整備する「信濃川左岸三島地区県営ほ場整備事業」について、六月十五日、県知事のゴーサインが出され

地区のおよそ七割にあたる二十八ヘクタールについて、約一億五千万円の事業費が投入されます。事業費の負担割合は、大ざっぱに国が半分(四七・六割)県が四分の一(二七・七割)受益者が四分の一(二四・七割)程度となる見込みで、受益者負担のうち二・五割を町が補助する予定です。

相違ないが、負担の大部分は、二十五年前という超長期の低利融資を受けられることができ、経済情勢の推移を考えれば耐えられる。それと何よりも、「農業に対する見直し」が暗い今だからこそ、条件整備をして将来に備えなければ、他地区に遅れてしまう。農業を志す青年に夢と希望を託す今回の投資の必要性は、過去の歴史で明らかのはず」と、苦しいときほど次の飛躍に備える「タメ」が必要であることを強調し、同志の全面的な理解を呼びかけています。

夏の交通事故防止運動 七月十日現在、交通事故による県内の死者(五十六年)は九十八人となっています。これは昨年同期と比べて六人も多く、交通事故死が、憂慮すべき事態となつています。さらにこれから、夏の交通事故多発期を迎えることから、「県民の努力で築こう交通安全県」をスローガンに、夏の交通事故防止運動が七月二十一日から一か月間行われます。



今年の鼓隊パレード

今年の鼓隊パレード

見違えるように成長した我が子と、あるいは懐かしい友と心ゆくまで語り合えるお盆の祭り「三島まつり」まで、あと一か月です。八月の十六日のメイン行事、三島おどり町内流し、大花火大会を中心に、十五日は朝から野球大会、夜は町体育館で人気の「歌謡ショー」とカラオケの自慢大会」が行われます。こののど自慢大会は、B S Nラジオの公開録音番組として後日放送される予定です。昨年は、あいにくの雨にたたられて思う存分に祭りが盛り上

農地の有効利用と流動化に「農用地利用増進事業」 農用地の有効利用、担い手の育成と規模拡大、水田転作等の問題を抱えている現在、農地をどのように活用し、農業振興をどのように軌道にのせるか―地域にとっても、農家にとっても緊急の課題です。このため、地域の実情に応じて農用地の有効利用を促進する「農用地利用増進事業」という制度があります。



限りある水を大切に 水資源をめぐって、農業用水、工業用水、水はわたしたちの生活にいつときも欠かせません。しかし、その重要性の割には水に対する認識が甘く、水も限りある資源だという理解に欠けがちです。今後、生活水準の向上、産業経済の進展等によって水需要はますます高まること予想されています。このため、毎年八月一日を「水の日」、この日から一週間を「水

県大会目指し猛練習

卓球の部で郡大会制は

青年大会



郡大会で優勝した卓球チーム

八月二十二、二十三日の二日間、小出町で開かれる「県青年大会」卓球の部に、三島町が出場することになり、大会をほぼ一か月後にひかえて熱の入った練習が続けられています。

出場するのは、鳥越の小方彰久さんを部長とする町体育協の卓球部のメンバーで、先月十四日、町体育館で開かれた三島・古志郡大会で優勝し、県大会への出場権を獲得したものです。県大会出場は昭和四十五年以來十一年振りのことで、このときには全国大会出場を逃しているだけに、練習に力が入るのも無理がありません。ぜひがんばってほしい。

朝起き野球大会成績(中間)

Table with 2 columns: A Block and B Block. A Block lists teams like 藤宮A, アストロ, 志田町, etc. B Block lists teams like 鳥越, エンドレス, etc.

ブロックではパロッツ(上条)がダントツで、ブロック入替戦への出場権をほぼ手中にする全勝を続けています。

自衛官を募集しています 防衛庁では、十八歳以上、二十五歳未満の陸・海・空の男子自衛官を募集しています。採用は毎月、初任給は九万一千六百円、採用後は特別職の国家公務員として安定した身分が保証されます。

町が縮み室

33

古代より海を渡って日本へ各種のアジア人が入ってきて、長い歴史を重ね、混合し、融和し、同化して日本人ができてきました。弥生時代後期に中央の勢力に中央の勢

古墳とお祭り 藤宮 古墳が今でも多く残されています。最近発見された上条の「天上山古墳」、稚児池古墳や神明町の「白山十二倉古墳」等の大きなものから数多くの小さなものまであります。現在の私たちはこの開拓者の子孫です。



藤本さんと近所の子供たち

つり仲間の間ではその名も通っている藤本さんの大きな魚が評判に上っています。おそろく、町のつり記録を更新するに違いないこのこい、体長は八十センチメートル、目方は八五グラムというから驚きだ。特に体長のわりが目方があるのが特徴で、胴囲りが六十センチメートルもある肥満型だ。

行方不明の人を捜す 相談所が開かれます *八月五日(水)三条警察署 (三三三二-1331) *八月六日(木)長岡警察署 (三三三二-2121) 各相談所には、身元不明の人の記録や持物などが沢山用意されています。相談にお出かけの際には、なるべく本人の写真や家出当時の状況のわかる資料(身体の特徴、服装、所持品など)を持参してほしいと警察では望んでいます。

力争いに調停ができて、「大國主の命」が出雲の国に隠居され、大和朝の天皇に国を譲られました。千五百年ほど昔、十代崇神天皇のときに四道將軍の一人である「大彦の命」が北陸路の總司會官として越後平野の中心に拠点を置いて大がかりな開拓を行いました。進

歩した稲作や治水の土木技術を使って広い越後平野の荒地を開田いたしましたので、越後の生産が上り、生活や文化はたいへん向上しました。人々はこの開拓功勞に尽した支配者をほめたたえて大きな古墳を造って埋め、その偉大な力を

五回目を迎えた今年の大会、開始当初は順調に日程を消化していたものの、先月中旬以降は雨にたまたま、古墳が今でも多く残されています。最近発見された上条の「天上山古墳」、稚児池古墳や神明町の「白山十二倉古墳」等の大きなものから数多くの小さなものまであります。現在の私たちはこの開拓者の子孫です。

これからはますますお祭りを盛大に催すと同時に、三島町に残された貴重な古墳を大切に保存したいものです。

この話聞いた藤本さんの友人たちも長岡から急ぎよ駆つけ、「これはすごい。上には上があるんだ」と近所の子供たちも「これはでっかい」と手を触れるのも恐る恐るの様子。「これは大変。また病気が重くなってしまいう」とは、傍らの奥さんの評。

夏は水資源を大切に 水資源をめぐって、農業用水、工業用水、水はわたしたちの生活にいつときも欠かせません。しかし、その重要性の割には水に対する認識が甘く、水も限りある資源だという理解に欠けがちです。今後、生活水準の向上、産業経済の進展等によって水需要はますます高まること予想されています。このため、毎年八月一日を「水の日」、この日から一週間を「水